

高校・大学生世代対象 ワークショップ 「戦争とこども」

た な ほ きゅうしょう
～旧田奈補給 廠の見学と学徒勤労働員の手記から学ぶ

多摩市と稲城市にまたがる旧日本陸軍の「多摩火工廠」をご存じですか。

稲城市立病院に隣接した広大なみどりは、過去にはその地形を利用した兵器工場として使われ、戦争末期になると「学徒勤労働員」として10代のこどもたちも働いていました。現在は米軍施設なので、戦争遺跡を見ることはできません。

一方、お隣の町田市と横浜市にまたがる「田奈補給廠」も同様の軍事工場でしたが、二度とこどもたちにあのようなことをさせてはならないとの思いから、現在はこどもの国となり、園路から防空壕や弾薬庫が見られます。

2つの記録

「多摩火工廠 勤労働員日記」(北島みさを氏著)

「田奈の森 学徒勤労働員の記」(酒井智恵子氏著)

2つの手記が伝える危険な作業、あどけない日常…。手記を読み、田奈補給廠の見学を通じて「多摩火工廠」への関心と理解を深めていただく企画です。

① 手記の読み合わせとお話

日時：6月21日(土) 13:30～15:30

会場：関戸公民館第2学習室(聖蹟桜ヶ丘駅徒歩2分 ヴィータ・コミュニネ8階)

お話：武笠由紀子さん(北島みさをさんの娘さん)

橋場万里子さん(パルテノン多摩学芸員)

② 田奈補給廠の見学

日時：6月28日(土) 13:30～15:30 雨天決行

場所：こどもの国(東急こどもの国線)

※集合は13:00 こどもの国正面入口

費用：入園料 600 円、資料代 200 円

● 参加要件：高校大学生世代。①②両方に参加できる方。

申込み先

多摩市公式ホームページのインターネット手続きで平和・人権課へ

申込メ切

6月10日(火) 17:00 まで

● 主催：多摩市平和展市民会議／多摩市

